

個人事業主向け記入例

御殿場市新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県地域振興臨時交付金事業
補助金交付申請書兼請求書

令和3年3月 日

御 殿 場 市 長 様

所在地 **《住民登録地》**
申請者 名称 **※記載しなくて良い**
代表者 **御殿場 太郎 印**
電話番号 **《携帯又は自宅電話番号》**

市内にある事業所（店舗）数をご記入ください。
「所在地」も全ての事業所（店舗）の住所をご記入ください。書ききれない場合は、余白か別紙に記載してください。

必ず日中繋がる電話番号を記載ください。

$(算出区分による額 - 比較月売上額) \div 算出区分による額 \times 100 = 減少率$

網第4条の規定により書類を添えて申請します。

事業所数	2 事業所（店舗）		事業開始日	●●年●●月●●日	
事業所所在地	御殿場市 萩原483、新橋2289				
比較月	令和2年12月	比較月売上額	算出区分	算出区分による額	減少率
	令和3年1月	650,000円	ア・イ・ウ	1,450,000円	55.1%
令和3年2月					
交付申請額	400,000円（ 2 事業所（店舗）×200,000円）				
振込先	振込先	銀行	御殿場	本店	支店
	口座番号	●●●	●●●	●●●	●●●
	フリガナ	普通	当座		
	口座名義人	御殿場 タロウ			

左記で○を付けた月の事業主としての売上（全ての事業所・店舗分）を記載してください。店舗ごとの売上は必要ありません。

算出区分は以下の「ア・イ・ウ」のどの計算方法で行ったか○を付けてください。
ア 前年同月の事業収入
イ 確定申告書類でアが確認できない場合は、対象月に属する年度の直前の年間事業収入を12で割った額
ウ 令和2年1月以降に事業を開始した場合は、事業開始日から同年12月末日までの事業収入を当該期間の営業月数で割った額

※ 申請者と口座名義人は同一とする。
※ 添付資料 ・令和元年（法人は前事業年度）の売上
・令和2年12月、令和3年1月、2月
・振込先口座の通帳のコピー又はキャッシュカードの写し
暴力団等と関係がないことの誓約及び個人情報の取扱い

・ 交付の対象者であって、当該店舗の事業主及び従業員（令和3年御殿場市条例第24号）第2条第3号に規定する暴力団員等ではなく、同条第4号に規定する暴力団等でないことを誓約します。
・ 交付要件の確認のため、市が税情報等の公簿を確認することに同意します。

交付申請者氏名（自署） **御殿場 太郎**